

# 「市長への提言」内容を紹介します

## 平成25年度は、383件の意見が寄せられました

市では、市民の皆さんからのまちづくりについての建設的なご意見やご提案などを広く聴き、まちづくりの参考にするとともに、市政への反映に努めるため平成22年6月1日から「市長への提言」を実施しています。

平成25年度は、健康医療、福祉など、市政の運営に関して、383件のご意見が寄せられました。ここでは平成25年度に皆さんから寄せられた「市長への提言」内容の中からいくつかご紹介いたします。

※「市長への提言」の内容は市ホームページでも紹介しています。  
問合せ シティプロモーション課広報広聴係（内線5911）

### 【提言1】

#### 風しんの予防接種の助成について

昨今、風しんが流行っていて、多くの自治体が予防接種の助成を始めています。久喜市でも風しんの予防接種の助成をしていただけないでしょうか。（平成25年5月受け付け）

### 【回答要旨】

埼玉県内においても、風しんに感染する方が、昨年（平成24年）の同時期に比べて大幅に増加している状況です。風しんは、主に子どもがかかる病気といわれていますが、成人の方がかかる症状が重く、まれに重篤となることもあります。

特に、抗体を持たない妊娠初期の妊婦の方が風しんウイルスに感染すると、生まれてくる赤ちゃんが心疾患や難聴などの障がいをおこす先天性風しん症候群を発症することもあります。風しんワクチン予防接種費用の助成

### 【提言2】

#### JR東鷺宮駅東口の改善について

高齢者が利用しやすいよう、地下道を改善してください。（平成25年6月受け付け）

### 【回答要旨】

現在、「東鷺宮駅東西連絡地下道バリアフリー化実施設計業務委託」を進めています。

この地下道のバリアフリー化にあたりましては、地下道の東口・西口側に、エレベーター、エスカレーターを設置し、西口側の斜路付き階段の勾配を緩くする予定です。

なお、設計業務が完了した後、平成26年度以降、これらの工事を予定していますが、地下道を利用しながらの工事となるため、地下道利用者の安全に配慮した作業が必要となることや、鉄道敷地と隣接した工事となるため、鉄道施設への影響や安全確保のために鉄道事業者との調整が求められることから、2か年程度の工事期間が必要と考えています。

地下道のバリアフリー化には、また期間が必要ですが、東鷺宮駅東口側にお住まいの高齢者の方をはじめ、東鷺宮駅周辺にお住まいの皆さんに、地下道を快適にご利用いただけるよう、東鷺宮駅周辺整備事業を進めていきます。

### 【提言3】

#### コンビニでの各種書類の発行について

住民票の写し等の証明書をコンビニで取得できるサービスをしている自治体もあるようです。久喜市も市民の利便性を優先して実践してください。（平成25年8月受け付け）

### 【回答要旨】

コンビニで交付サービスを導入している自治体は、平成25年7月16日現在、全国で70団体あります。（埼玉県内は4団体です。）

本市においては、現在導入している自動交付機のあり方を検討するとともに、すでにコンビニ交付サービスを導入している自治体について、調査、研究しているところです。

今後もコンビニ交付サービスの導入に向けて検討を行ってまいります。

### 【提言4】

#### 南栗橋の液状化対策について

土木的なアプローチと併せて、歴史、地理の知識を取り入れた対策の検討をお願いいたします。（平成25年10月受け付け）

### 【回答要旨】

南栗橋地区における液状化対策については、土木や建築等が専門の大学教授らで構成する久喜市液状化対策検討委員会を設置し、検討を重ねています。

この検討においては、地質調査による地盤状況の確認をはじめ、地下水位の状況調査を行うなど、これまでさまざまな観点から地盤の特徴の把握を行っています。さらには液状化対策検